

応援団解団式

今日30日(木)に応援団解団式が行われました。結団式と同様に、全校児童が体育館に集まって、赤・白・青団に分かれて整列し、各団の団員から運動会の振り返りや今後頑張りたいことを聴きました。

赤団団長の酒見さんは「赤団は、優勝はできなかったけれど、みんなで協力できたしみんなで楽しめたので、思い出に残る運動会になりました。中学校に行ってもこの経験を生かして頑張ります。」述べました。白団団長の後藤さんは「協力とかチャレンジをしてくれたおかげで、優勝はできなかったけど、悔しかったり楽しかったりという気持ちを味わえました。みんなの協力のおかげで思い出に残る運動会ができて、自分も精いっぱい頑張れてうれしかったです。」と述べました。青団団長の星子さんは「応援団の団長という立場を通して、チームへの責任感が伸びました。青団の皆さん、僕たちが教えた応援歌などを素早く吸収して、本番でそれ以上のことをやってくれてありがとうございました。」と語りました。

また、解団式の締めとして、全団によるエールを送りました。解団式では、団長そして応援団係の子供たちの成長の様子と、これからの思いが、全校児童に伝わり、また一つ「わくわく」に近づいたことを実感できました。



学校百景⑮ 体育館前の掲示板

体育館の入り口の横に、掲示板があります。このコーナーは、掲示委員会の子供たちが、毎月の予定表を張り替えてくれています。他にも保健目標や生活目標など毎月替えてくれているので助かっています。今年の掲示コーナーが一味違うのは、子供たちの「わくわく」している様子が定期的に変わっていることです。今は、新入時の子供たちの様子が掲示されていますが、今後は運動会などの様子を張り替えていくそうです。このように、目に見えないところで、誰かの「わくわく」をさりげなく発信してくれる委員会の子供、担当の先生方にはありがたい思いでいっぱいになります。



ビブスの日向ぼっこ

運動会を終えて、日常生活が戻ってきた感がありますが、昨日中庭に面した渡り廊下を歩いていると、運動会で使ったビブスやゴールテープなどが、干してありました。その姿はまるで日向ぼっこしているようでした。誰が干してくれたのか尋ねると、5年生の子供たちが、洗濯して干してくれたそうです。このように、さりげなく誰かのために行動してくれる帯西イエローの心は、学校を支えてくれるのだと思いました。5年生の皆さん、ありがとうございました。

